

# 決 議

町村は、長い歴史が育んできた独自の文化を守りながら、国土や自然環境の保全など、国民生活にとって重要な役割を果たしてきており、今後もこうした重要な役割を担っていかねばならない使命を持っている。

しかし、町村を取り巻く環境は、少子高齢化などを背景に人口減少が到来する中、脆弱な財政基盤、基幹産業である農林業の衰退など極めて厳しい状況が続いている。

そのような中で、国においては、一億総活躍社会の実現に向けた取組が行われているところであるが、町村の価値や魅力のさらなる向上策、子育て環境の充実、都市との共生策など、町村が進めている地方創生の取組は、まさに一億総活躍社会の実現につながるものであり、更なる地方創生の推進のためには、国と地方が総力を上げて取り組んでいかなくてはならない。

我々町村長は、直面する困難な課題に積極果敢に取り組み、地域特性や資源を活用した施策を展開しながら、豊かな住民生活と個性溢れる多様な地域づくりに邁進する決意である。

よって、ここに総意を結集し下記事項の実現を期する。

## 記

- 1 一億総活躍社会の実現に向けた地方創生の推進
  - 1 町村財政基盤の確立
  - 1 国民健康保険制度の安定的運営
  - 1 東海環状自動車道の早期完成、東海北陸自動車道の4車線化の促進及び濃飛横断自動車道の事業推進
  - 1 道路網の整備促進及び維持管理財源の確保
  - 1 地域交通対策の推進
  - 1 農地転用規制の緩和
  - 1 公共施設の耐震化等に対する補助の拡充
  - 1 食肉基幹市場建設の促進
- 以上決議する。

平成29年10月12日

岐阜県町村会定期総会